# 復習シート 共通テスト生物 2学期 12回目

# 第83問-1 2学期 分類

問1 次の文章中の空欄(ア〜ソ)に適する語句を入れよ。

18世紀、( ア )は生物の分類に関して、次の方法を提唱した。それは、生物を分類する際は、まずは動物界か植物界かのどちらかに分けるというもので、これを( イ )という。19世紀になると、この方法では間に合わない事例が多数出てきた。例えば単細胞生物であるミドリムシは「 ウ 」という点では動物界に属するが、「 エ 」という点では植物界にも属してしまう。そこで( オ )は、動物界・植物界に加えて( カ )生物の界である( キ )を加えた( ク )を唱えた。1969年、( ケ )は( コ )を唱えた。これはのちに( サ )によって改良を加えられて今日に至る説である。( ク )では、( シ )は植物界に属していた。これは多細胞で細胞壁を持ち、動かないからである。しかし、光合成をおこなわない。光合成をおこなわないのに植物と言ってよいのであろうか。そこで、この( シ )の界である( ス )を設定した。加えて、単細胞生物として原生生物界に加えていた( セ )は、( ソ )を作ってそこに属するようにしたのである。

# 【解答】第2学期 第83問-1

問 1

ア・リンネ イ・二界説 ウ・べん毛を持ち泳ぎ回る エ・光合成をおこなう オ・ヘッケル カ・単細胞 キ・原生生物界 ク・三界説 ケ・ホイタッカー コ・五界説 サ・マーグリス シ・菌類 ス・菌界 セ・細菌(バクテリア) ソ・原核生物界(モネラ界)

## 第83問-2 2学期 分類

- 問2 次の生物 $(1 \sim 5)$ は二界説と五界説では属する界が異なる。二界説で属している界と 五界説で属している界をそれぞれを答えよ。
  - 1. ゾウリムシ 2. ミドリムシ 3. アオカビ 4. ミドリムシ 5. 大腸菌
- 問3 次の文章中の空欄(ア~コ)に適する語句を入れよ。

1990年、(P)は、全生物が共通に持つ(A)の塩基配列の解析結果をもとに生物を分類したところ、それまで同じ(P)に属していた大腸菌などの(P)と、超好熱菌などの(P)がかなり異なる生物であることに気付いた。そこで、界より上の段階である(P)を設定し、「生物を分類するときは、まず(P)・(P)・(P) のどれかに分類すべきだ | という(P) と唱えた。

## 【解答】第2学期 第83問-2

#### 間2

	二界説	五界説	
1. ゾウリムシ	動物界	原生生物界	
2. ミドリムシ	動物界	原生生物界	
3. アオカビ	植物界	菌界	
4. ミドリムシ	植物界	原生生物界	
5. 大腸菌	植物界	原核生物界(モネラ界)	

#### 間3

ア・ウーズ イ・r R N A ウ・原核生物界(モネラ界) エ・細菌(バクテリア) オ・古細菌(アーキア) カ・ドメイン キ・ク・ケ・真核生物・アーキア・バクテリアコ・三ドメイン説

### 第84問 2学期 分類の段階

問 次の文章中の空欄(ア~ナ)に適する語句を入れよ。

18世紀、( ア )は、生物の分類に関して「段階を踏んで分類しよう」と提唱した。これが改良されて今現在では界・( イ )・( ウ )・( エ )・( オ )・( カ )・( キ )となって広く用いられている。では、これに従って「人間」を分類してみよう。まず、「人間」は動物であるから動物界に属する。そして、動物界の中で背骨を持ってるので、( イ )の段階は( ク )となる。さらに、( ク )のうち、( ケ )で、母親が( コ )を与えるので、( ウ )の段階は( サ )。( サ )のうちサルの仲間なので、( エ )の段階は( シ )。( シ )のうち、類人猿や人類は( ス )。( ス )のうち、「人間」は( セ )という( カ )に、その( セ )の中の( ソ )という( キ )に属する。

リンネは、「論文などで扱う生物の名称は( オ )と( カ )の名称を併記するように しよう」という( タ )を考案し、この( タ )で表記された名称を( チ )という。 なお、( カ )の名称を特に( ツ )という。この方法によれば、次の場合・・・

和名	( チ )					
	(カ)名	(ツ)				
۲ <b>۱</b>	(セ)	( Y )				
シロナガスクジラ	Balaenoptera	musculus				
ハツカネズミ	Mus	musculus				
ヒメネズミ	Apodemus	argenteus				
アカネズミ	Apodemus	speciosus				
アカカンガルー	Macropus	rufus				

・・・和名であると、ハツカネズミもヒメネズミもアカネズミもどれも「ネズミ」となり、 類縁関係が近く思える。しかし、( チ )を見ると、( テ )ネズミと( ト )ネズミは ( カ )まで一緒で類縁関係が近いが、( ナ )ネズミは( カ )が異なっており、これ らのネズミとは類縁関係が遠いことがわかる。

## 【解答】第2学期 第84問

ア・リンネイ・門ウ・綱エ・目オ・科カ・属キ・種ク・脊椎動物門ケ・胎生コ・母乳サ・哺乳綱シ・霊長目ス・ヒト科セ・ホモ(Homo)ソ・サピエンス(Sapiens)タ・二名法チ・学名ツ・種小名テ・ト・ヒメ・アカナ・ハツカ

# 第85問-1 2学期 原核生物界(モネラ界)

問1 次の表中に空欄に適する語句を入れよ。

	モネ	真核生物			
	細菌(バクテリア)	古細菌(アーキア)	具核生物		
核膜	なし		あり		
細胞膜の脂質					
細胞壁の 主成分		多糖類	植物界 菌界		
ヒストン			あり		
スプライシング			あり		

# 【解答】第2学期 第85問-1

問1

	モネ	真核生物		
	細菌(バクテリア)	古細菌(アーキア)	具核生物	
核膜	なし	なし	あり	
細胞膜の脂質	エステル脂質	エーテル脂質	エステル脂質	
細胞壁の 主成分	ペプチドグリカン	多糖類	植物界 菌界セルロース キチン	
ヒストン	なし	あり	あり	
スプライシング	なし	あり	あり	

# 第85問-2 2学期 原核生物界(モネラ界)

E	Ħ	2	次の生物(	$1 \sim 3$	)の例を、	下の①	) <b>~</b> (9)の	うち	から	それそ	゛れ選び出せ	_

1. 細菌

2. 古細菌

3. 真核生物

高度好塩菌
 大腸菌
 枯草菌

④ 根粒菌

⑤ ムラサキホコリカビ ⑥ タイヨウチュウ ⑦ メタン菌

(8) ゾウリムシ (9) 超好熱菌

問3 次の生物 $(1 \sim 4)$ の例を、下の $(1 \sim 2)$ のうちからそれぞれ選び出せ。

1. 化学合成細菌 2. 光合成細菌 3. シアノバクテリア 4. 窒素固定細菌

① アナベナ ② 根粒菌 ③ クロストリジウム ④ ネンジュモ

⑤ 硫黄細菌 ⑥ 紅色硫黄細菌 ⑦ 緑色硫黄細菌 ⑧ 亜硝酸菌

⑨ 硝酸菌 ⑩ ユレモ ⑪ 黄色ブドウ球菌 ⑫ アゾトバクター

問4 次の表中の空欄に適する語句を入れよ。

水素原(電子原) 光合成色素

光合成細菌

シアノバクテリア

# 【解答】第2学期 第85問-2

問2 1. 細菌: 2342. 古細菌: 179 3. 真核生物: 568

問3 1. 化学合成細菌: 589 2. 光合成細菌: 67

3. シアノバクテリア: 14.10 4. 窒素固定細菌: 23/2

間4

	水素原(電子原)	光合成色素
光合成細菌	H <sub>2</sub> O	クロロフィル a
シアノバクテリア	H <sub>2</sub> S	バクテリオクロロフィル

### 第86問 2学期 原生生物界

間1 次の文章中の空欄(ア〜キ)に適する語句を入れよ。また、空欄(ク〜テ)に入る生物例 を、下の①~⑭のうちからそれぞれ1つずつ選べ。

原生生物界の生物のうち、(ア)を持ち(イ)をおこなうもののグループを藻類と いう。そのうち単細胞のものは(ウ)類・ツノモのなどの(エ)類・ハネケイソウな どのケイ藻類からなる。また、多細胞のものは、クロロフィルaとbを持つ( オ )類・ シャジクモ類、クロロフィルaとcを持つ( カ )類、クロロフィルaとdを持つ ( キ )類からなる。( オ )類には、単細胞のものには( ク )・( ケ )が、細胞群 体には( コ )が、多細胞のものには( サ )・( シ )・( ス )がある。( カ )類 には、( セ )・( ソ )・( タ )・( チ )がある。( キ )類には( ツ )・( テ ) がある。

- ① アオサ ② アオノリ
  - ③ アサクサノリ
- ④ クラミドモナス

- ⑤ クロレラ ⑥ コンブ
- ⑦ テングサ
- (8) ヒジキ
- ⑨ フラスコモ ⑩ ボルボックス ⑪ ホンダワラ ⑫ ミル

- ③ ヤコウチュウ ④ ワカメ

問2 植物界の生物は、藻類の何というグループから進化してきたと考えられているか。根 拠とともに答えよ。

)な( )類から進化してきたと考えられている。 (

## 【解答】第2学期 第86問

問 1 ア - クロロフィル イ - 光合成 ウ - ミドリムシ エ - 渦鞭毛藻 オ - 緑藻 カ - 褐藻 キ - 紅藻 ク・ケ - ④・⑤ コ - ⑩ サ・シ・ス - ①・②・⑫ セ・ソ・タ・チ - ⑥・⑧・⑪・⑭ ツ・テ - ③・⑦

☆「⑨フラスコモ」はシャジクモ類、「⑬ヤコウチュウ」は渦鞭毛藻類である。

### 間 2

クロロフィル a と b が共通なシャジクモ類(緑藻類)から進化してきたと考えられている。 ☆「生物」の教科書4種類中3種類は「シャジクモ類から進化した」となっており、1種類 は「緑藻類から進化した」となっている。

### 第87問 2学期 原生動物・粘菌・卵菌

問1 次の文章中の空欄(ア〜カ)に適する語句を入れよ。

原生生物のうち、(ア)で、かつ(イ)のものを原生動物という。この原生動物というグループは(ウ)・(エ)などの根足虫類、ミズケムシ・ラッパムシ・(オ)などの繊毛虫類、(カ)・エリベンモウチュウなどの鞭毛虫類、マラリア病原虫などの胞子虫類からなる。

- 問2 動物界は原生生物の何とう仲間から進化してきたと考えられているか。問1の文章 中にある生物から答えよ。
- 問3 次の文章中の空欄(ア〜カ)に適する語句を入れよ。

生活環の中に、(ア)を持ち運動する(イ)状の時期と、(ウ)となって胞子を作る時期があるものを粘菌類という。この粘菌類は(エ)などの変形菌のグループと、(オ)などの細胞性粘菌のグループからなる。変形菌は、(カ)によって多核の単細胞体(変形体)を形成する。一方の細胞性粘菌は細胞が集まるだけで(カ)はしない。

間4 次の文章中の空欄(ア・イ)に適する語句を入れよ。

原生生物のうち、多核の菌糸体を形成するグループを卵菌という。細胞壁を持つが、菌類とは違ってその成分は(ア)である。(イ)やツユカビが知られている。

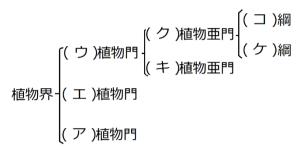
## 【解答】第2学期 第87問

- 問1ア 単細胞 イ 従属栄養 ウ・エ アメーバ・タイヨウチュウオ ゾウリムシ カ トリパノソーマ
- 問2 エリベンモウチュウ
- 問4 ア・セルロース イ・ミズカビ

## 第88問 2学期 植物界・植物の生活環(その1)

A 問1 次の文章中・図中の空欄(ア〜コ)に適する語句を入れよ。

植物界は、維管束の有無によって(r)植物門と( $\Lambda$ )植物に分ける。( $\Lambda$ )植物のうち、( $\phi$ )を作らないものを(x)植物門、作るものを( $\phi$ )植物門という。そして( $\phi$ )植物門のうち、(x)が(x)におおわれていないものを(x)植物亜門、おおわれているものを(x)植物亜門という。さらに(x)植物亜門は、根に主根と側根があり、葉脈が枝分かれしている(x)綱と、ひげ根を持ち葉脈が平行になっている(x)綱に分ける。



B 次の表に関する下の各設問に答えよ(この問題は1学期の第55問と同じである)。

	受精卵	(1.	)	(2.	)	(3.	)	(4.	)	造精(卵)器
コケ植物										_
シダ植物								(5.	)	
被子植物				(6.	)	(7.	)	(8.	)	

- 問 2 表中の空欄 $(1 \sim 8)$ に適する語句を入れよ。なお、 $(1)\sim(4)$ には「配偶体」「胞子」「胞子体」「胞子のう」のいずれかが入る。
- 問3 つぎの各設問に答えよ。
  - 設問(1) 「受精卵」「造精器・造卵器」「配偶体」「胞子」「胞子体」「胞子のう」のうち、nのものをすべて答えよ。
  - 設問(2) 「受精卵」「造精器・造卵器」「配偶体」「胞子」「胞子体」「胞子のう」のうち、 無性世代のものをすべて答えよ。

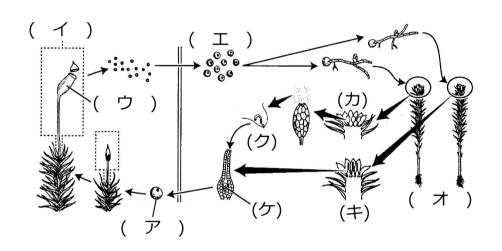
#### 【解答】第2学期 第88問

- 問 1 ア コケ イ 維管東 ウ 種子 エ シダ オ 胚珠 カ - 子房(子房壁) キ - 裸子 ク - 被子 ケ - 双子葉 コ - 単子葉 -
- 問2 1. 胞子体 2. 胞子のう 3. 胞子 4. 配偶体 5. 前葉体 6. やく・胚珠 7. 花粉四分子・胚のう細胞 8. 花粉(管)・胚のう
- 問3 設問(1) 胞子・配偶体・造精器・造卵器 設問(2) 受精卵・胞子体・胞子のう

## 第89問 2学期 植物の生活環(その2)

問1 下のコケ植物の模式図を参考にして、文章中の空欄(ア〜ソ)に適する語句を入れよ。

( ア )が成長して( イ )となるが、( イ )が持つ生殖器を( ウ )という。 ( ウ )の中では( コ )によって( エ )が作られる。( エ )は成長して( オ )となる。( オ )には雄株と雌株があり、雄株・雌株の先端には生殖器である( カ )・( キ )がそれぞれ存在し、( ク )・( ケ )が作られる。なお、性の有無に注目すれば、( ア )・( イ )は( サ )世代に、( エ )・( オ )は( シ )世代に属し、この( サ )世代と( シ )世代が交互に出現する現象を( ス )という。また、核相に注目すれば、( ア )・( イ )は( セ )世代に、( エ )・( オ )は( ソ )世代に属し、この( セ )世代と( ソ )世代が交互に出現する現象を核相交代という。



問2 コケ植物の例を2つ以上答えよ。

## 【解答】第2学期 第89問

問 1 ア - 受精卵 イ - 胞子体 ウ - 胞子のう エ - 胞子 オ - 配偶体 カ - 造精器キ - 造卵器 ク - 精子 ケ - 卵細胞 コ - 減数分裂 サ - 無性 シ - 有性 ス - 世代交代 セ - 複相(2 n) ソ - 単相(n)

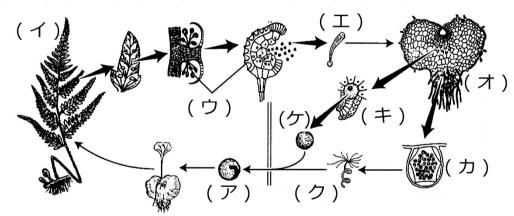
問2 ゼニゴケ・スギゴケ

## 第90問 2学期 生活環(その3)

問1 下のシダ植物の模式図を参考にして、文章中の空欄(アーネ)に適する語句を入れよ。

( ア )は成長して( イ )となるが、( イ )の葉の裏側には( ウ )がある。 ( ウ )の中では( コ )によって( エ )ができる。( エ )は成長して( オ )となるが、この( オ )は( サ )とも呼ばれる。なお、シダ植物の( オ )は、コケ植物と異なって、雄株と雌株はなく、1つの個体が( カ )・( キ )の両方を持っている。このような状態を( シ )という。( カ )・( キ )それぞれの中では( ス )によって( ク )・( ケ )が作られる。また、( ア )・( イ )は( セ )世代に、( エ )・( オ )は( ソ )世代に属し、この( セ )世代と( ソ )世代が交互に出現する現象を( タ )という。また、核相に注目すれば、( ア )・( イ )は( チ )世代に、( エ )・( オ )は( ツ )世代に属し、この( チ )世代と( ツ )世代が交互に出現する現象を核相交代という。

被子植物の場合、( ゥ )に相当するのは( テ )・( ト )、( エ )に相当するのは( ナ )・( ト )、( エ )に相当するのは( ナ )・( ネ )である。



問2 シダ植物の例を3つ以上答えよ。

# 【解答】第2学期 第90問

問1 ア - 受精卵 イ - 胞子体 ウ - 胞子のう エ - 胞子 オ - 配偶体

カ - 造精器 キ - 造卵器 ク - 精子 ケ - 卵細胞 コ - 減数分裂

サ・前葉体 シ・雌雄同体 ス・体細胞分裂 セ・無性 ソ・有性

タ - 世代交代 チ - 複相(2 n) ツ - 単相(n) テ・ト - 葯・胚珠

ナ・ニ - 花粉四分子・胚のう細胞 ヌ・ネ - 花粉(管)・胚のう

間2 トクサ・スギナ・ヒカゲノカズラ・ゼンマイ・ワラビ

# 第91問 2学期 光合成色素

問1 次の表中の空欄に、その光合成色素(クロロフィル a ~ d)を持っているばあには「○」を入れよ。なお「バ」とはバクテリオクロロフィルのことである。

	а	バ	b	С	d
緑藻・シャジクモ・植物					
褐藻					
紅藻					
シアノバクテリア					
光合成細菌					

問2 緑藻・褐藻・紅藻・シアノバクテリア・光合成細菌の例を、それぞれ2つずつ答えよ。

# 【解答】第2学期 第91問

問1

	а	バ	b	С	d
緑藻・シャジクモ・植物	0		0		
褐藻	0			0	
紅藻	0				0
シアノバクテリア	0				
光合成細菌		0			

## 問2

緑藻: クラミドモナス(単細胞)・クロレラ(単細胞)・ボルボックス(細胞群体) アオミドロ(多細胞)・アオサ(多細胞)・アオノリ(多細胞)・ミル(多細胞)

褐藻・コンブ・ヒジキ・ワカメ・ホンダワラ

紅藻:テングサ・アサクサノリ

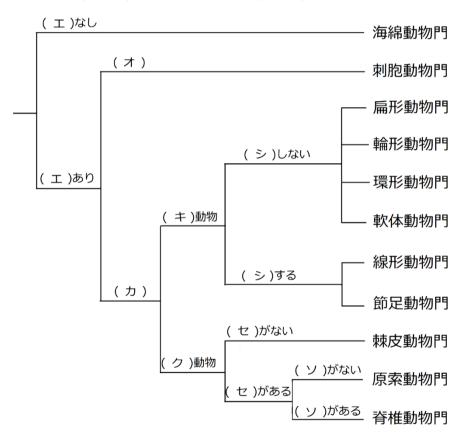
シアノバクテリア:ネンジュモ・アナベナ・ユレモ・ミクロキスティス

光合成細菌:紅色硫黄細菌·緑色硫黄細菌

## 第92問 2学期 動物界(系統樹)

問 下の系統樹を参考にして、次の文章中の空欄(ア〜ソ)に適する語句を入れよ。

動物界は、( r )界の( r )のグループに属する( r )から進化してきたと考えられている。動物界のうち、もっとも原始的なのは海綿動物門で、細胞群が( r )を形成しているが、成していない。次に原始的なのが刺胞動物門で、細胞群が( r )を形成しているが、( r )である。( r )のものは( r )動物・( r )動物に分ける。( r )動物は、( r )が( r )になるグループで、( r )動物は( r )が( r )になるグループである。( r )動物は、( r )かが( r )かが( r )がながループに分ける。しないグループは、幼生のころ( r )効生を経る、または成体がそのまま( r )幼生にそっくりなグループである。( r )動物は( r )を持つグループと持たないグループに分ける。



### 【解答】第2学期 第92問

ア - 原生生物 イ - 原生動物 ウ - エリベンモウチュウ エ - 胚葉 オ - 二胚葉 カ - 三胚葉 キ - 旧口 ク - 新口 ケ - 原口 コ - 口 サ - 肛門 シ - 脱皮 ス - トロコフォア セ - 脊索 ソ - 脊椎(背骨)

## 第 93 問 - 1 2 学期 動物界(生物例)

問1 次の事柄 $(1 \sim 4)$ と関係が深い動物門を、下の $(1 \sim 1)$ のうちからそれぞ選び出せ。

- 1. えり細胞 2. 体節構造 3. がいとう膜 4. 放射相称

- ① 海綿動物門 ② 刺胞動物門 ③ 扁形動物門 ④ 輪形動物門
- ⑤ 環形動物門
- ⑥ 軟体動物門
- ⑦ 線形動物門 ⑧ 節足動物門
- 9 棘皮動物門⑩ 原索動物門⑪ 脊椎動物門

問2 次の動物門 $(1\sim11)$ の例を、下の① $\sim20$ のうちからそれぞれ選び出せ。なお、該当 するものがない場合は「なし」とせよ。

- 1. 海綿動物門
- 2. 刺胞動物門
- 3. 扁形動物門
- 4. 輪形動物門
- 5. 環形動物門 6. 軟体動物門 7. 線形動物門 8. 節足動物門

- 9. 棘皮動物門 10. 原索動物門 11. 脊椎動物門

- イカ
  イソギンチャク
  ウニ
  4) カイ
  5) カイチュウ
- ⑥ カイロウドウケツ ⑦ クラゲ ⑧ ゴカイ ⑨ サナダムシ ⑩ サンゴ
- ① センチュウ ② ダイダイイソカイメン ③ タコ ⑭ ナマコ ⑤ ヒトデ ⑥ ヒドラ (17) ヒル (18) プラナリア (19) ミミズ (20) ワムシ

# 【解答】第2学期 第93問-1

問1 1. えり細胞:① 2. 体節構造:⑤⑧ 3. がいとう膜:⑥ 4. 放射相称:②⑨

問2 1.海綿動物門: 62 2.刺胞動物門: 20056 3.扁形動物門: 98

4. 輪形動物門: 20 5. 環形動物門: 8(7)(9 6. 軟体動物門: 1)(4)(3)

7. 線形動物門: ⑤① 8. 節足動物門: なし 9. 棘皮動物門: ③④⑤

10. 原索動物門:なし 11. 脊椎動物門:なし

☆原索動物門は「ホヤ」と「ナメクジウオ」を暗記しておこう。

# 第93問-1 2学期 動物界(生物例)

問3 節足動物門を構成する4つの綱の名称を答え、それぞれの例を下の①~⑦のうちか らそれぞれ選び出せ。

オオクワガタ
 オニグモ
 サソリ
 ダンゴムシ

⑤ フジツボ⑥ ムカデ⑦ ミジンコ

問4 脊椎動物門に関して以下の設問(1~3)に答えよ。

設問(1) 脊椎動物門を構成する6つの綱の名称を答えよ。

設問(2) 脊椎動物門の中でもっとも原始的な綱の名称と、生物例を1つ答えよ。

設問(3) 設問(1)で答えた6つの綱のうち、羊膜動物と呼ばれるものを選び出せ。

## 【解答】第2学期 第93問-2

問3 多足綱:⑥ 昆虫綱:① クモ綱:②③ 甲殻綱:④⑤⑦

間 4

設問(1) 無顎綱・魚綱・両生綱・はちゅう綱・鳥綱・哺乳綱

設問(2) 無顎綱:ヤツメウナギ

設問(3) はちゅう綱・鳥綱・哺乳綱

## 第94問 2学期 菌界

- 問1 次の生物 $(1 \sim 5)$ にあてはまるものを、下の $(1 \sim 0)$ のうちからそれぞれ選び出せ。ただし、 $(1 \sim 5)$ は $(1 \sim 0)$ 、 $(2 \sim 0)$ 、 $(3 \sim 0)$ のうちから選び出すものとする。
  - 1. 接合菌類 2. 子のう菌類 3. 担子菌類 4. 地衣類 5. 酵母菌
  - ① 光合成をおこなう。 ② 光合成をおこなわない。
  - ③ 細胞壁を持ち、その成分がキチンである。
  - ④ 細胞壁を持ち、その成分がセルロースである。
  - ⑤ 細胞壁を持たない。 ⑥ 体が菌糸からなる。 ⑦ 細胞内消化をおこなう。
  - ⑧ 体外消化をおこなう。 ⑨ 接合胞子を作る。 ⑩ 子のう胞子を作る。
  - ① 担子胞子を作る。 ② 子実体(キノコ)を作る。
  - ③ 子のう菌類・担子菌類のうち、一生を単細胞で過ごすものの総称。
  - ④ 子のう菌類・担子菌類のうち、子実体を作らないものの総称。
  - ⑤ 緑藻と共生している状態。 ⑥ シアノバクテリアと共生している状態。
  - (7) 光合成細菌と共生している状態。
- 間2 次の菌類 $(1 \sim 5)$ の例を、下の $(1 \sim 8)$ のうちからそれぞれ選び出せ。
  - 1. 接合菌類 2. 子のう菌類 3. 担子菌類 4. 地衣類
  - ① アオカビ ② アカパンカビ ③ ウメノキゴケ ④ クモノスカビ
  - (5) ケカビ(6) サルオガセ(7) シイタケ(8) マツタケ

#### 【解答】第2学期 第94問

間 1

- 1. 接合菌類: 2(3)6(8)9 2. 子のう菌類: 2(3)6(8)10 3. 担子菌類: 2(3)6(8)11(12)
- 4. 地衣類: 1516 5. 酵母菌: 13

問 2

1. 接合菌類: ④⑤ 2. 子のう菌類: ①② 3. 担子菌類: ⑦⑧ 4. 地衣類: ③⑥